

2016 東京大学・東京工業大学等連携講座

平成28年12月7日(水)～8日(木)、1泊2日の日程で東京大学・東京工業大学等連携講座が開催されました。この連携講座は6年目ですが、今年度は東京大学・東京工業大学で講座を開講していただき、また早稲田大学・明治大学でのキャンパスツアーを行っていただき、大変充実したものになりました。参加者は1年生(第71回生)の希望者18名(男子12・女子6)と、藤居学校長、1年学年主任の田濃の総勢20名でした。

7日(木)は、長浜駅を7時28分に出発し10時10分に東京駅に到着しました。東京駅の八重洲北口で、東京大学知の構造化センター特任研究員の中山郁英氏(57回卒)が出迎えて下さいました。そこから中山氏の母校である早稲田大学早稲田キャンパスに移動し、早稲田大学の現役学生である宮内大飛氏(65回卒)、奈須清佳氏(64回卒)、穂積優志氏(63回卒)の企画・案内によるキャンパスツアーを実施していただきました。広大なキャンパスに、大隈講堂などの歴史を感じさせる建物



や都心のモダンな校舎、立派な庭園などを目にすることができました。また、年の近い3人の先輩方との会話を通して、大学生活へのあこがれを抱いた生徒も少なくありませんでした。先輩方の後輩たちに対する熱い思いを感じさせていただきました。



再び中山氏の引率のもと今度は明治大学駿河台キャンパスに移動しました。まず、地上23階高さ120mのリビティタワーに、生徒たちは圧倒されていました。そこで、明治大学卒の東京姉水会会長である前川一郎氏(7回卒)と現役生の石地亮太氏(67回卒)の出迎えを受けたのち、タワー17階の学食に案内していただき、素晴らしい景色を眺めながら昼食をとりました。中にはびっくりするような量のカレーを完食している者もいました。その後、学生ガイドによるキャンパスツアーが行われ、最後に高校生活と大学選びについて前川様の激励を受け、明治大学を後にしました。



前川様には生徒たちだけでなく、引率者にも学内の方々をお引き合わせいただくなど大変お世話になりました。



東大本郷キャンパス到着後、東京大学大学院 工学系研究科教授 高田毅士氏(25回卒)に学内を案内していただきました。広大なキャンパスと新旧入り交じった建築物、最新の体育施設、また三四郎池などの史跡に驚嘆し、先生の研究室の屋上からは東京の街が360度一望でき、一同大変感動しました。また、建築学を学ぶ学生さんの創造する姿に、見入っている生徒もいました。





その後、高田先生には、『建築構造デザイン入門』と題して模擬講義をしていただきました。先生のこれまでの経歴・東京大学の紹介と、建築構造デザインについてたくさんのスライドを用いて高校生にもわかりやすく講義していただきました。生徒たちからは、建築についての質問がいくつもでしたが、先生の経験や生き様に興味を持ち、そこから学ぼうとしていた姿が印象的でした。予定時間を超えて、熱い思いを語っていただきました。

夜は、お茶の水のホテルジュラクに宿泊し、生徒たちは夕食のバイキングを十分堪能しました。また、夜には、この日学んだ事からデザインのことなどを調べていた者もいたようでした。



8日(木)は9:00からスカイツリーを見学し、改めてその高さに圧倒されるとともに、雲一つない快晴の中、展望デッキからは富士山もはっきりと見ることができました。



その後、東京工業大学 大岡山キャンパスへ移動しました。大岡山駅には、藤居研究室の学生さんが「歓迎 虎姫高校」のプラカードを手に出迎えてくださいました。東京工業大学大学院 理工学研究科教授 藤居 俊之氏(35 回卒)から東工大について説明をしていただいた後、大学構内にあるレストランで東京姉水会の事務局長篠原新衛氏(21 回卒)、和田靖子氏(37 回卒)、藤居研究室の学生さんと一緒に、昼食をいただきました。虎高卒業生の皆さんとは湖北の話や様々な経験談・東京の事、藤居教授の教え子の学生の皆さんには学生生活など貴重なお話を伺える楽しい歓談の時間になりました。



午後からは藤居先生と学生の方々に広大なキャンパスを案内していただきました。世界に数台しかない走査透過電子顕微鏡の像観察では、難しい用語も出てきて難解なお話に思えたのですが、生徒は逆にワクワクしたと語っていました。信じられないような設備の図書館には、ただただ感動しました。また、鳥人間コンテストでお馴染みの『マイスター』というサークルの機体を見学させていただきました。大学の設備や規模には驚くばかりでした。この間、先生の教え子である学生の皆さんには大変親しく生徒たちと接していただきました。



今回の東京大学・東京工業大学等連携講座は、生徒たちにとって普段経験できない中身の濃い貴重な体験となったようです。今回の経験を活かし、志高く高校生活を有意義に送ってほしいと思います。



お世話いただいた東京姉水会の方々、高田教授、藤居教授、中山氏、早稲田大学・明治大学の現役学生の卒業生みなさん、東工大学生の方々に改めてお礼申し上げます。ありがとうございました。

今回の東京大学・東京工業大学等連携講座は、生徒たちにとって普段経験できない中身の濃い貴重な体験となったようです。今回の経験を活かし、志高く高校生活を有意義に送ってほしいと思います。



<生徒感想>

私は今まで、国公立で関西を中心に大学をみていたのですが、そういうことにこだわらずもっと広く、いろんな大学をみてもいいなと思いました。それは、今回四つの大学を見学したことで、学校ごとに設備や制度が全く違うとわかったからです。もう一つ、特に印象に残っていることは、外国の方が多くいたということです。学生だけでなく、スーツを着た通勤途中らしき人も見かけ、日常の中に自然といることに少し驚きを覚えました。それと同時に、高田先生の「『国際化』と言っているうちは本当の国際化じゃない」というお言葉を思い出しました。日常に外国の方がいることに「国際化が進んでいる」と思うのではなく、「普通のことだ」と思うようになる人の心の変化が真の国際化なのかなと思いました。また、高田先生の「沈黙はばか」という言葉も心に留めて、それを元にこれから行動しようと思うものでした。それほど感銘を受けたのに、その言葉を引きだしたのが自分ではないということに少し悔しさも覚えました。その他にも、いろいろな場所を案内していただいたり、一生見ることがないような機械を見せていただいたりして、とても貴重な二日間でした。本当にありがとうございました。

今回の東京大・東工大等大学連携講座、正直、行く前は東京に遊びに行ける程度にしか思えなかったが、実際の大学の姿を目の当たりにし、自分の中で考えが本当に大きく変わった。四つの大学のうち、特に東大と東工大は簡単ながらも実際に講義や大学生でしか知り得ない部分も多く見ることができ、とても貴重な経験をすることができた。自分はただ漠然と国公立大学へ行くのだと思っていたが、今回の経験を通して、大学についての様々な知識などを得ることができ、よりいっそう何としても自分も求めるものが得られる大学へ、行きたいと強く思った。そして思っただけではなく、大学の先輩などからの話から、今度自分はどのようにゆけばいいのか、など少しでも先のことを明白に考えられるようになった気がした。

今回の東京大・東工大等大学連携講座に参加して、どの大学でも驚いたことや学んだことが多くありました。僕は、これまでに大学の中を見たことが一回もなかったのも、この機会に四つもの有名大学を見ることができて、視野が広がり、とてもいい経験になりました。僕は進学するなら近畿圏の大学を考えていたのですが、二日間、いろいろな大学を見たり、いろいろな人の話を聞いたりして、関東の大学を考えてもいいかなあと思うようになりました。また、大学生の方々の話を聞いて、大学はとても楽しい所だと思い、早く行きたいと思うようになりました。自分の進路を実現するために、もっと勉強を頑張らなければいけないと思いました。このツアーに参加することができ、よかったです。

今回の講座で行かせていただいた大学は、難関大学ばかりでしたが、どの大学も良いところだと思いました。各キャンパス内は清潔で、落ち着いた雰囲気があり、勉強に週中するには最適の環境だなあと感銘を受けたと同時に、自分もそういった場所で大学の四年間を過ごしてみたいとも思いました。また、各大学には、虎姫高校のOBの方々がいらっしゃり、案内をしていただきましたが、虎高生で今回のような難関大学の教授・生徒の人が多くいらっしゃることを知って驚きました。そういった刺激もあり、僕は高校生の間はしっかりと勉強をして良い大学に進学したいと一層強く思いました。とりあえず今は普段の学習をしっかりと取り組もうと思います。三年生になって後悔しないように頑張ります。

私たちにこのような貴重な体験をさせてくださって、ありがとうございました。この連携講座の中で、各大学の凄さを感じるとともに、普段自分が見ている世界の小ささも実感しました。今後は、この刺激を糧として、勉学に励んでいこうと思います。本当にありがとうございました。

今回のツアーでは、僕達のために貴重な時間を割いて準備して下さったり、大学を案内して下さったりして、本当にありがとうございました。皆さんのおかげで、関東の大学に興味を持ち、自分の目標を高く持つことの大切さを学びました。これからの学校生活にこの経験を活かし、皆さんに恩返ししていきたいです。

今回は私たちのために忙しい中、各大学の説明等をしてくださり、本当にありがとうございました。先生方や大学生の皆さんは丁寧に私たちの疑問に答えてくれて、普通ではなかなか聞けないような大学の豆知識や具体的な体験談等を話してくださり、本当に貴重な経験をすることができました。皆さんが伝えてくださったことを、今から、約一年半後の大学受験のために何ができるかしっかりと考え、活かしていきたいと思います。

今回私たちを快く受け入れ、大学の案内や説明、講義等をしてくださった皆さん、本当にありがとうございました。皆さんのおかげで、学校には学べない多くのことを学び、たくさんを知ることができました。実際に大学に通っておられる先輩方のお話はとても参考になりましたし、建築や電子顕微鏡など、自分にとっては未知の分野のお話を聞くことができ、本当に楽しかったです。皆さんが私たちのために割いてくださった時間と労力を無駄にすることのないよう、これからも勉強に励んでいきます。

今回、東京姉水会の方々には何から何までお世話になりました。今回の東京ツアーを通してたくさんのお話を学ばせていただいた上に、姉水会の方々が私たちの先輩であることに、尊敬の念を抱きました。そして自分も先輩方のようになりたいと思います。私たちのために貴重な時間を割いていろんなことを教えてくださいありがとうございました。